

情報公開文書
(Version 1, 2022/6/13)

1. 研究の名称 日本人の慢性閉塞性肺疾患とその併存症に関する調査研究
2. 京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。
3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名
 <研究代表機関>
 慶応義塾大学 内科 福永 興壱

 <当院>
 京都大学医学部附属病院 呼吸器内科 田辺 直也
4. 研究の目的・意義
 慶応義塾大学とその関連施設を中心に行われてきました COPD 併存症の実態とそれによる患者さんの QOL・予後への影響に関するデータを、京都大学、北海道大学の過去の研究で得られた既存データと統合して、より包括的・継続的な調査を行うことを今回の研究の目的としています。異なる地域における COPD 患者さんの併存症の実態と QOL・予後への影響が明らかにされれば、日本における COPD 患者さんの実情に即した医療の推進に寄与すると考えます。
5. 研究実施期間 研究機関の長の実施許可日から 2025 年 12 月 31 日
6. 対象となる試料・情報の取得期間
 2006 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 10 日の間に、京都大学医学部附属病院呼吸器内科において、COPD にて胸部 CT を施行した患者さん
7. 試料・情報の利用目的・利用方法
 COPD 併存症の実態とそれによる患者の QOL・予後への影響に異なる地域、施設が関連するのか、共同研究者と共有して、胸部 CT 指標、臨床データ（肺機能、予後など）などとの関連について統計学的手法を用いて検証します。
8. 利用または提供する試料・情報の項目

以下の情報を京都大学、慶応義塾大学、北海道大学にて解析のために利用します。

・匿名化された胸部 CT 画像（DICOM ファイル）・基礎的な患者背景（年齢、身長、体重、性別、既往歴、喫煙歴）・肺機能検査・過去 1 年間の増悪歴・質問票（Asthma Control Test, COPD assessment Test, Life Space Assessment）を用いた症状や身体活動性の程度・採血結果（全血球算定、末梢血細胞分画、CRP、イムノグロブリン E、BNP、クレアチニン）

9. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名
 研究責任者
 慶応義塾大学 内科 福永 興壱
 共同研究者
 京都大学医学部附属病院 呼吸器内科 田辺 直也
 北海道大学 呼吸器内科 鈴木 雅
 立川共済病院 加行 淳子
 日野市立病院 峰松 直人
 東京都済生会中央病院 中村 守男

東京医療センター
佐野厚生総合病院
川崎市立川崎病院
日本鋼管病院
埼玉社会保険病院
東京歯科大学市川総合病院
さいたま市立病院
宇都宮済生会病院
川崎市立井田病院
国際医療福祉大学塩谷病院

小山田 吉孝
井上 卓
佐山 宏一
宮尾 直樹
白畑 亨
寺嶋 毅
館野 博喜
仲地 一郎
西尾 和三
梅田 啓

10. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
京都大学医学部附属病院 呼吸器内科 田辺 直也
11. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができますのでご連絡ください。ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせ頂ければ、解析対象から削除します。
12. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法
もしご希望がございましたら、他の患者さんの個人情報の保護や当該研究に支障がない範囲内で、当該研究に関する資料を入手又は閲覧することが出来ますので御連絡下さい。
13. 研究資金・利益相反
運営費交付金を資金として行います。利益相反について、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査されています。
14. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法
- 1) 研究課題ごとの相談窓口
京都大学医学部附属病院 呼吸器内科 助教 田辺直也
(Tel) 075-751-3830 (E-mail) ntana@kuhp.kyoto-u.ac.jp
 - 2) 京都大学の相談等窓口
 - ・ 研究対象者が京大病院の患者の場合、京大病院の教職員が行う研究の場合：
京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口
(Tel) 075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp